

# 宮川充司 教授 著作目録

## Publication List of Professor MIYAKAWA Juji

### 著書

- 1) 自分でできる心理学 ナカニシヤ出版 (共著) 宮沢秀次・二宮克美・大野木裕明編 1979年(昭和54年)12月 第12章「関係を改善する—交流分析とエゴグラム—」(pp. 58-61)
- 2) テキスト教育心理学 福村出版 (共著) 神谷育司・梶田正巳・杉江修治編 1985年(昭和60年)4月 第3章「発達の原理」(pp. 25-31), 第9章「知能」(pp. 73-80)
- 3) 乳幼児の社会的世界 有斐閣 (共著) 小嶋秀夫編 第7章「アメリカの子どもが日本の幼稚園に」(pp. 141-164), 終章「明らかにされたことと残された課題」(pp. 277-296)
- 4) 子どもの発達と教育に関する最近の諸研究 八千代出版 (共著) 静岡大学教育学部心理学研究室編 1990年(平成2年)5月 「日本の文化・社会の中での熟慮性—衝動性研究—」(pp. 79-86)
- 5) 改訂心理学入門 相川書房 (共著) 樋口勝也編 1991年(平成3年)5月 第6章「発達」(pp. 115-133)
- 6) 児童・生徒の発達と学習 ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・坂西友秀・大野木裕明編 1993年(平成5年)4月 10章「創造性」(pp. 79-84), 第11章「認知様式」(pp. 85-90), 第12章「学校のなかの国際化」(pp. 94-100), 補足用語解説 (pp. 177-182)
- 7) 生徒指導と学校カウンセリング ナカニシヤ出版 (共編著) 坂野雄二・宮川充司・大野木裕明編 1994年(平成6年)3月 「最近の小学校教育と小学生」(pp. 184-194)
- 8) 人のこころ人のからだ ミネルヴァ書房 (共著) 市川典義・氏原寛・成田善弘編 1996年(平成8年)4月 第7章「人をその人らしくさせるもの」(pp. 123-140)
- 9) ばーじょんあつぷ自分でできる心理学 ナカニシヤ出版 (共著) 宮沢秀次・二宮克美・大野木裕明編 1997年(平成9年)4月 第26章「関係を改善する—交流分析とエゴグラム—」(pp. 104-107)
- 10) 心理学マニュアル観察法 北大路書房 (共著) 中澤潤・大野木裕明・南博文編 1997年(平成9年)4月 第6章「事象見本法の実践」(pp. 66-73)
- 11) 性格心理学ハンドブック 福村出版 (共著) 詫摩武俊監修 1998年(平成10年)1月 第6章第3節「日本人の国民性」(pp. 327-342)
- 12) 私の知らない私:無意識の心理学 培風館 (共著) 増井透・神谷栄治・氏原寛編 1999年(平成11年)4月 5章「あいまいな日本の私:自分でもわからない自分の性格」(pp. 89-102)
- 13) 日本の児童における熟慮性—衝動性認知様式に関する研究— 椋山女学園大学研究叢書 (単著) 中部日本教育文化社 2000年(平成12年)3月
- 14) 子どもの発達と学校 ナカニシヤ出版 (共編著) 2000年(平成12年)6月 宮川充司・大野久・大野木裕明編 第1章「生涯発達と個人発達」(pp. 1-16)
- 15) カタログ現場心理学:表現の冒険 金子書房 (共著) やまだようこ・サトウタツヤ・南博文編 2001年(平成13年)3月 第13章「保育現場での異文化接触」(pp. 104-111)
- 16) 育児・保育現場での発達とその支援 シリーズ/臨床発達心理学第5巻 ミネルヴァ書房 (共著) 日本発達心理学会企画 柏木恵子・藤永保監修 藤崎真知代・本郷一夫・金田利子・無藤隆共編 2002年(平成14年)8月 第5巻9章「保育をめぐる問題と支援の事例」3「子どもをめぐる問題」5「子どもの異文化接触と保育現場」(pp. 257-265)
- 17) ガイドライン生涯発達心理学 ナカニシヤ出版 (共著) 二宮克美・大野木裕明・宮沢秀次編 2006年(平成18年)6月 4章「幼児期」(pp. 45-56)
- 18) 調査実験 自分でできる心理学 ナカニシヤ出版 (共著) 大野木裕明・宮沢秀次・二宮克美編 2007年(平成19年)4月 C4「関係を改善する—交流分析とエゴグラム—」(pp. 86-89)
- 19) スクールカウンセリングと発達支援 ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・津村俊充・中西由里・大野木裕明編 2008年(平成20年)11月 第1章「スクールカウンセリングの概念と背景」(pp. 1-11), コラム2「大人の(軽度)発達障害」(pp. 61-64), コラム3「教師とメンタルヘルス」(pp. 89-92)
- 20) 子どもの発達と学校【改訂版】 ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・大野久・大野木裕明編 2010年(平成22年)6月 第1章「生涯発達と個人発達」(pp. 1-21)
- 21) ガイドライン生涯発達心理学 [第2版] ナカニシヤ出版 (共著) 二宮克美・大野木裕明・宮沢秀次編 2012年(平成24年)10月 4章「幼児期」(pp. 49-60)
- 22) スクールカウンセリングと発達支援 [改訂版] ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・津村俊充・中西由里・大野木裕明編 2018年(平成30年)3月 第1章「スクールカウンセリングの概念と背景」(pp. 1-11), コラム3「大人の(神経発達症群)」(pp. 74-77)
- 23) 発達と学習の心理学 子どもの発達と学校 [第3版] I ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・大野久・谷口明

子・大野木裕明編 2019年(令和元年)5月 第1章「生涯発達と個人発達」(pp. 1-27)

- 24) 特別支援教育への理解 子どもの発達と学校 [第3版]  
II ナカニシヤ出版 (共編著) 宮川充司・大野久・谷口明子・大野木裕明編 2019年(令和元年)8月 第1章「多様化する子どもと特別支援教育」(pp. 1-22), 第6章「子どもの貧困と虐待」(pp. 79-94)

#### 学術論文

- 1) 認知的衝動性の変容可能性について (修士論文) 名古屋大学大学院教育学研究科 1978年(昭和53年)1月
- 2) The effect of strategy training on the modification of cognitive impulsivity. *Japanese Psychological Research*, Vol. 21 No. 3, 139-145. Miyakawa, J. and Ohnogi, H. (共著) 1979年(昭和54年)12月
- 3) 認知的衝動型の児童における反応の柔軟性 心理学研究, 第51巻第3号, 164-167. 1980年(昭和55年)9月
- 4) Some comments on Salkind and Wright's model for reflection-impulsivity. *Perceptual and Motor Skills*, Vol. 52 No. 3, 139-145. 1981年(昭和56年)6月
- 5) 社会的・情緒的発達の評価 児童心理学の進歩, 第21巻, 271-295. (共著) 小嶋秀夫・宮川充司 1982年(昭和57年)6月
- 6) 日本における熟慮性—衝動性研究の方向性と理論的枠組 会津短期大学学報, 第43号, 1-11. 1986年(昭和61年)3月
- 7) 小児心身症の背景としての家族関係—FRIによる検討—小児科, 第27巻第10号, 1327-1335. (共著) 鈴木栄・小崎武・北條泰男・小嶋秀夫・宮川充司・内山伊知郎 1986年(昭和61年)10月
- 8) 熟慮性—衝動性研究において取り残されてきたもう一つの理論的モデル—個人差の形成過程— 会津短期大学学報, 第44号, 21-29. 1987年(昭和62年)3月
- 9) 在日米国籍幼児の日本の幼稚園への受け入れと適応: 入園後の半年 会津短期大学学報, 第45号, 25-44. (共著) 宮川充司・浅井道子 1988年(昭和63年)3月
- 10) 熟慮的—衝動的な児童における反応柔軟性及び認知的好みの不均衡な対極性— 心理学研究, 第59巻第6号, 342-349. 1989年(平成元年)2月
- 11) 在日米国籍幼児の日本の幼稚園への受け入れと適応(その2): 入園後半年から1年半 会津短期大学研究年報, 第46号, 37-81. (共著) 宮川充司・浅井道子 1989年(平成元年)3月
- 12) パーソナリティ研究この1年 教育心理学年報, 第29集, 64-71. 1990年(平成2年)3月
- 13) 日本の小学校における中国残留孤児2世日系ブラジル人

児童の学校適応に関する事例的研究 会津短期大学研究年報, 第48号, 39-57. 1991年(平成3年)3月

- 14) 連続公開講座「今、地域社会を考える」: 公立短期大学の理念を探る公開講座の試みと課題 会津短期大学研究年報, 第49号, 17-30. 1992年(平成4年)3月
- 15) 家族関係調査票(FRI)—基礎—: 開発と利用 子どもと心とからだ, 第1巻第1号, 10-18. 1992年(平成4年)9月
- 16) 児童用同画探索検査の心理測定的検討 椋山女学園大学研究論集, 第24号(第一部), 403-409. 1993年(平成5年)2月
- 17) Social support and school adjustment in Japanese elementary school children. Paper Presented at 60th Anniversary Meeting of the Society for Research in Child Development, New Orleans. (共著) Kojima, H. and Miyakawa, J. 1993年(平成5年)3月
- 18) 同画探索検査(MFFT)のパソコン版作成の試み 福井大学教育学部紀要(第IV部), 第46号, 1-11. (共著) 大野木裕明・前田洋一・宮川充司 1993年(平成5年)7月
- 19) 日系ブラジル人幼児の異文化適応に関する事例的研究(I) 椋山女学園大学研究論集, 第25号(人文科学篇), 47-74. (共著) 宮川充司・中西由里 1994年(平成6年)3月
- 20) 日系ブラジル人幼児の異文化適応に関する事例的研究(II) 椋山女学園大学研究論集, 第25号(人文科学篇), 75-84. (共著) 中西由里・宮川充司 1994年(平成6年)3月
- 21) 日系ブラジル人幼児の異文化適応に関する事例的研究(III) 椋山女学園大学研究論集, 第26号(人文科学篇), 1-19. (共著) 1995年(平成7年)3月
- 22) 外国人乳幼児の異文化適応過程に関する事例的研究(1): 中国人幼児の事例 椋山女学園大学研究論集, 第27号(人文科学篇), 125-141. 1996年(平成8年)3月
- 23) 教育実習不安の構造と変化 教育心理学研究, 第44巻第4号, 454-462. (共著) 大野木裕明・宮川充司 1996年(平成8年)12月
- 24) アメリカ人幼児の第2言語習得に関する学際的・事例的研究(I) 椋山女学園大学研究論集, 第28号(人文科学篇), 109-123. (共著) 田中幸子・宮川充司 1997年(平成9年)3月
- 25) アメリカ人幼児の第2言語習得に関する学際的・事例的研究(II) 椋山女学園大学研究論集, 第29号(人文科学篇), 115-137. (共著) 田中幸子・宮川充司 1998年(平成10年)3月
- 26) Social support systems among Japanese children: a longitudinal study at a female elementary school. Paper

- presented at XVth Biennial Meetings of the International Society for the Study of Behavioral Development, Bern. (共著) Kojima, H., and Miyakawa, J. 1998年(平成10年) 7月
- 27) 熟慮性-衝動性と教室場面での個人差：幼児期の個人差がもつ小学校入学後の予測性 梶山女学園大学研究論集, 第30号(人文科学篇), 167-172. 1999年(平成11年) 3月
  - 28) アメリカ人幼児の第2言語習得に関する学際的・事例的研究(Ⅲ) 梶山女学園大学研究論集, 第30号(人文科学篇), 47-60. (共著) 田中幸子・宮川充司 1999年(平成11年) 3月
  - 29) 日本の児童における熟慮性-衝動性認知様式に関する研究— (博士論文) 名古屋大学大学院教育学研究科 全173頁 1999年(平成11年) 11月
  - 30) 子どもの個人差と認知様式 梶山女学園総合クリエイティブセンター研究論集『創』, 第2号, 19-44. 2000年(平成12年) 1月
  - 31) 児童における熟慮性-衝動性と学業成績— 梶山女学園大学研究論集, 第31号(人文科学篇), 77-82. 2000年(平成12年) 3月
  - 32) 児童の内省による同画探索検査(MFFT) 遂行分析 性格心理学研究, 第9巻2号, 87-101. 2001年(平成13年) 3月
  - 33) 児童における同画探索検査の遂行と教室行動・学業成績 心理学研究, 第72巻5号, 434-441. 2001年(平成13年) 12月
  - 34) 文化パラダイムと日本の発達心理学 梶山女学園大学研究論集, 第34号(人文科学篇), 65-72. 2003年(平成15年) 3月
  - 35) 2002年度教職課程認定申請実施校からの事例報告：東海地区の私学から 教師教育研究, 第17号, 73-80. 2004年(平成16年) 5月
  - 36) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(I)—「おいのさか」と生涯発達観— 梶山女学園大学研究論集, 第36号(人文科学篇), 45-55. 2005年(平成17年) 3月
  - 37) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(II)—後藤家本再考— 梶山女学園大学研究論集, 第37号(人文科学篇), 11-26. 2006年(平成18年) 3月
  - 38) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅲ)—興善寺本と日本民藝館本の比較— 梶山女学園大学研究論集, 第38号(人文科学篇), 45-72. 2007年(平成19年) 3月
  - 39) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅳ)—産屋の表現形態— 梶山女学園大学研究論集, 第39号(人文科学篇), 115-125. 2008年(平成20年) 3月
  - 40) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(V)—「子は三界の首枷」考— 梶山女学園大学研究論集, 第40号(人文科学篇), 75-86. 2009年(平成21年) 3月
  - 41) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅵ)—新出諸本の分析— 梶山女学園大学研究論集, 第41号(人文科学篇), 55-70. 2010年(平成22年) 3月
  - 42) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅶ)—続新出諸本の分析— 梶山女学園大学研究論集, 第42号(人文科学篇), 31-46. 2011年(平成23年) 3月
  - 43) 青年期以降の発達障害：二次障害とパーソナリティ障害 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 4, 103-109. 2011年(平成23年) 3月
  - 44) わかりにくい青年期以降の発達障害—パーソナリティ障害との狭間で— 梶山女学園大学学生相談室活動報告, 第6号, 5-8. 2011年(平成23年) 11月
  - 45) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅷ)—階層的クラスター分析による小栗栖の分類枠の検証— 梶山女学園大学研究論集, 第43号(人文科学篇), 9-21. 2012年(平成24年) 3月
  - 46) 青年期から成人期にかけての発達障害とパーソナリティ障害—重ね着症候群とアスペルガー障害— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 5, 107-114. 2012年(平成24年) 3月
  - 47) 履修カルテの試行的実施を始めて—紙ベースで始めた履修カルテの実施に伴う問題— 教師教育研究, 第25号, 109-119. 2012年(平成24年) 3月
  - 48) 大学生の発達障害に関するセルフチェックリストの心理測定的検討 梶山女学園大学学生相談室活動報告, 第7号, 3-10. 2012年(平成24年) 11月
  - 49) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅸ)—階層的クラスター分析による穀屋寺甲本の位置づけ— 梶山女学園大学研究論集, 第44号(人文科学篇), 11-25. 2013年(平成25年) 3月
  - 50) 青年期以降の自閉症スペクトラム障害と未診断事例 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 6, 79-89. 2013年(平成25年) 3月
  - 51) 大学生の発達障害に関するセルフチェックリストの心理測定的検討(Ⅱ) 梶山女学園大学学生相談室活動報告, 第8号, 20-27. 2013年(平成25年) 11月
  - 52) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(X)—階層的クラスター分析による別本・模写本の位置づけ— 梶山女学園大学研究論集, 第45号(人文科学篇), 133-149. 2014年(平成26年) 3月
  - 53) アメリカ精神医学会の改訂診断基準 DSM-5：神経発達障害と知的障害, 自閉症スペクトラム障害 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 7, 65-78. 2014年(平成26年) 3月
  - 54) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(XI)—宝幢院本地蔵十王図, 老いの坂・両婦地獄・釘念仏のルーツ— 梶山女学



- 園大学研究論集, 第46号(人文科学篇), 121-131. 2015年(平成27年)3月
- 55) DSM-5による反社会性パーソナリティ障害・素行障害とサイコパス 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 8, 47-58. 2015年(平成27年)3月
- 56) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(一)—生涯発達心理学の観点から略年譜の試作— 梶山女学園大学研究論集, 第47号(人文科学篇・縦書), 43-59. 2016年(平成28年)3月
- 57) DSM-5による素行障害と反社会性パーソナリティ障害—自閉症スペクトラム障害との併存例の鑑定を巡る— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 9, 63-75. 2016年(平成28年)3月
- 58) 「重ね着症候群」とADHD 教育と医学, 2017年1月号(No. 763), 34-43. 2017年(平成29年)1月
- 59) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(二)—明治大正期から終戦頃までのライフイベントと作品— 梶山女学園大学研究論集, 第48号(人文科学篇・縦書), 23-40. 2017年(平成29年)3月
- 60) 相模原障害者殺傷事件の容疑者の精神鑑定を巡る視点 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 10, 207-222. 2017年(平成29年)3月
- 61) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(三)—昭和初期から昭和四十年(高齢期)までのライフイベントと作品— 梶山女学園大学研究論集, 第49号(人文科学篇・縦書), 21-36. 2018年(平成30年)3月
- 62) 複合的な神経発達障害の背景をもつ殺人事件加害青年の精神鑑定を巡る諸議論 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 11, 81-95. 2018年(平成30年)3月
- 63) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(四)—昭和四十年代(後期高齢期)のライフイベントと作品— 梶山女学園大学研究論集, 第50号(人文科学篇・縦書), 1-20. 2019年(平成31年)3月
- 64) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅷ)—新出北粕谷区本の階層的クラスター分析による分類— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 12, 23-41. 2019年(平成31年)3月
- 65) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(五)—昭和三十一年代から四十年代(前期高齢期・後期高齢期)のライフイベントと作品補足— 梶山女学園大学研究論集, 第51号(人文科学篇・縦書), 17-29. 2020年(令和2年)3月
- 66) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅷ)—補足, 北粕谷区本伝来の周辺— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 13, 199-228. 2020年(令和2年)3月
- 67) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(六)—昭和五十年代(超高齢期)のライフイベントと作品— 梶山女学園大学研究論集, 第52号(人文科学篇・縦書), 19-39. 2021年(令和3年)3月
- 68) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅷ)—北粕谷区本と大野庄周辺の熊野信仰— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 14, 191-208. 2021年(令和3年)3月
- 69) 田園俳人松本椿年の生涯と作品(七)—昭和五十年代後半以降(超高齢期から終焉期)のライフイベントと作品— 梶山女学園大学研究論集, 第53号(人文科学篇・縦書), 29-56. 2022年(令和4年)3月
- 70) 熊野観心十界曼荼羅とそのルーツ(Ⅷ)—階層的クラスター分析による分類再考— 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 15 No. 1, 163-173. 2022年(令和4年)3月
- 報告書等**
- 1) 4つ子の同胞間における社会的相互作用の発達 わが国における人間関係の比較的・総合的研究報告書名古屋大学教育学部 全168頁(共著) 中西由里・青井教子・宮川充司・小嶋秀夫 1984年(昭和59年)3月
- 2) 家族関係調査(FRI)手引き—暫定版(1988年)— 名古屋大学教育学部教育心理学教室 全36頁(共著) 小嶋秀夫・内山伊知郎・宮川充司 1988年(昭和63年)3月
- 3) 公開講座20年のあゆみから 開学40周年記念福島県立会津短期大学沿革史 福島県立会津短期大学, pp. 205-226. 1992年(平成4年)3月
- 4) 幼児・児童の社会的支援体制に関する心理・生態学的研究 平成7年度・平成8年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))研究成果報告書(研究課題番号07451031)(共著) 小嶋秀夫・宮川充司・佐藤朗子 全34頁 1997年(平成9年)3月
- 5) 教職課程認定基準からみた私立大学教育学部の教職課程 梶山女学園大学教育学部紀要, Vol. 6, 267-282. (共著) 大須賀久範・宮川充司 2013年(平成25年)3月
- 6) 教員養成系学部学科における教員養成と課題—梶山女学園大学教育学部の実践と課題— 教師教育研究, 第29号, 81-87. 2016年(平成28年)5月
- 7) 発達障害から神経発達症群へ—子どもの発達と学校改訂版別冊付録— ナカニシヤ出版 全20頁 2018年(平成30年)3月
- 書評**
- 1) 変化自在なソシオパスぶり M. E. トーマス「ソシオパスの告白」 高橋祥友訳 金剛出版 図書新聞, 3313号, 2017年7月29日発行 ②面 2017年(平成29年)7月